

1. 件名:確率論的リスク評価(PRA)モデルへの海外専門家レビューコメントへの対応
に関する四国電力株式会社等との面談

2. 日時:令和4年5月12日(木)13:30~14:15

3. 場所:原子力規制庁 15階南会議室(オンライン開催)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

検査監督総括課 清丸検査評価室長、米林上席検査監視官、笠川室長補佐
技術基盤グループ

シビアアクシデント研究部門 濱口主任技術研究調査官、伊東技術研究調査官、
下崎技術研究調査官、西小野技術研究調査官、
後藤技術研究調査官、藤本技術参与、
大類技術参与

関西電力株式会社 原子力事業本部 安全技術グループ リーダー 1名

九州電力株式会社 原子力発電本部 リスク管理・解析グループ 課長 他3名

四国電力株式会社 原子力本部 原子力保安研修所 原子力安全リスク評価グル
ープリーダー 他1名

北海道電力株式会社 原子力事業統括部 原子力リスク管理グループ 担当 他
1名

日本原子力発電株式会社 発電管理室 技術・安全グループ 担当 1名

三菱重工株式会社 炉心・安全技術部 信頼性評価技術課 主席 1名

一般財団法人電力中央研究所 原子力リスク研究センター 主任研究員 1名

5. 要旨

3月29日の第8回検査制度に関する意見交換会合で議論となった海外専門家レビューのコメントへの対応について、事業者が方針を決定したことから、配付資料を基に面談を実施した。

四国電力株式会社は、海外専門家レビューの指摘事項の全てについて、海外専門家からフォローアップレビューを受けることを説明したが、その具体的な計画が示されなかったことから、原子力規制庁は、今後その計画が明確になった段階で改めて確認することとした。

6. 配布資料

海外専門家レビューコメントへの対応に関する適切性確認方針について(2022年5月12日 四国電力株式会社)